

中学校名	市	主な入試の変更点と予測
帝京大学	八王子市	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動向に違いが見られるが、概ね男子は2015年とあまり変わらないかやや減少気味、女子は併願前提の希望者が増えているよう。もともと併願前提の受験生が多い学校なので、各回とも2016年とあまり変わらない難度になりそう。
明大中野八王子	八王子市	2月5日午後4科総合型の入試を新設、1日午前は定員を削減。模試では、1日午前のA1回、3日午前のA2回とも希望者が増えている、新設の5日午後のBもかなりの人数。男子は中堅の学力層の希望者が中心だが、女子は高学力層も多く、A1・2回は難化、BもA1・2回よりも少し上の難度になるかもしれない。要注意校である。
工学院大附属	八王子市	2月3日午前の入試を午後に移すほか、英語入試を英語・算数から一部は英語のみとするなどの変更がある。模試によって希望者の動向に違いが見られるが小幅で、各回とも2016年入試並みの難度になるとと思われる。
帝京八王子	八王子市	入試日程や科目等に一部変更はあるが、人気動向に目立つ動きは見られない。各回とも2016年とあまり変わらない難度になりそう。
穎明館	八王子市	定員配分を一部変更。模試では、各回次とも女子の希望者が増えている。男子は、中堅の学力層の希望者が少し増えている。2月1日の1回はやや難化するかもしれない。2日の2回、4日の3回は、併願前提の受験生も多いことから難度は微妙なところだが、難化するかもしれないと考えた方がよさそう。
八王子学園八王子	八王子市	入試の変更点はなし。模試では他校併願前提の希望者がやや増えているが、難化するほどではなく、各回とも2016年入試並みの難度だと思われる。
八王子実践	八王子市	各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
南多摩中等(都立中高一貫校)	八王子市	選抜の変更点はなし。模試によって動向に違いが見られるが、難度が変わるほどではなく、男女とも2016年入試並みの難度になりそう。
法政大学	三鷹市	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動向が異なっているが、男女とも概ね比較的高学力で志望順位が高い希望者が増えている。併願前提の希望者は、中堅の学力層を中心にやや減っているよう。2月1日の1回はやや難化するかもしれない。3日の2回と5日の3回は2016年入試並みの難度になるとと思われる。
明星学園	三鷹市	各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
三鷹中等(都立中高一貫校)	三鷹市	選抜の変更点はなし。女子の人気に陰りが見られ、模試の希望者も減っている。ただ、高倍率なので入りやすくなるとは考えにくく、難度は2016年入試並みだと思われる。男子は目立つ動きはなく、やはり難度は変わらないと思われる。
東海大菅生	あきる野市	入試日程や科目等に一部変更はあるが、人気動向に目立つ動きは見られない。各回とも2016年とあまり変わらない難度になりそう。
啓明学園	昭島市	各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
東京電機大	小金井市	2月4日の4回を午前から午後に移し、2科4科選択を4教科から2つ選択に変更。模試では、男女とも午後に移る4回の希望者が増えている。この他に、男子は全般的に希望者が少し減っていて、女子は他校併願前提の希望者が増えている。2月1日午前の1回は少し入りやすくなるかもしれない。1日午後の2回、2日の3回は難度に特に変化はなさそう。4日の4回は、実際にどのくらい受験生がいるかで難度は変わるが、日程が遅いこともあって難化することはなさそう。
武蔵野東	小金井市	各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
学芸大小金井(国立)	小金井市	入試の変更点はなし。模試では、男子の希望者がやや増えているが難化するほどではない。難度は2016年入試並みになるとと思われる。
中大附属	小金井市	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動向が異なっているが、概ね男子は2015年並みの希望者数、女子は増えているよう。2月1日の1回は2016年入試並みの難度、4日の2回は少し難化するかもしれない。注意した方がよさそう。
早稲田実業	国分寺市	入試の変更点はなし。模試では男女とも希望者数にあまり変化は見られない。高難度の厳しい入試になるとと思われる。
創価	小平市	入試の変更点はなし。模試では男子の希望者がやや減っている。女子は2015年並み。このまま推移するとやや入りやすくなるかもしれない。
立川国際(都立中高一貫校)	立川市	選抜の変更点はなし。模試では、男女とも2015年並みの人気。難度は男女ともあまり動かないと思われる。
多摩大聖ヶ丘	多摩市	2月2日午前、4日午前の入試をそれぞれ3日午前、5日午前に変更。4科の午前入試を2科4科選択に変更。模試によって希望者の動向に違いが見られるが、男子は志望順位が高い希望者がやや増加で、併願前提の希望者は減少気味。女子は全体的に少し希望者が増えている。ただ、難度に影響するほどではなく、2月1日午前の1回がやや難化するかどうかといったところ。他の回次は2016並みの難度になりそう。
桜美林	町田市	2月1日午前に、文系総合・理系総合の2教科の総合学力評価入試を新設。各回次の定員配分を変更。模試では、男子の希望者もやや増えているが、女子の増加が目立っていて、併願前提の受験生も多くなっている。2月1日午前、2日午前入試はやや難化するかもしれないので注意が必要。1日午後、2日午後、3日は、少々応募者が増えても難度はあまり変わらないと思われる。
日大第三	町田市	入試の変更点はなし。人気は上向いているようで、2月1日午前、2日午前、3日午前は模試での希望者が増えている。1日午前はやや難化するかもしれない。他の回次は、併願前提の受験生も多いことから難度に変化はなさそう。
玉川学園	町田市	国際バカロレアクラスの科目が一部変更になる。模試では希望者の増減なども見られるが、難度に影響を及ぼすものではなく、各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
和光	町田市	小規模な入試の学校。入試日程等に一部変更はあるが人気に変化はなく、2016年入試並みの難度になりそう。
武蔵高附属(都立中高一貫校)	武蔵野市	選抜の変更点はなし。女子の人気が上がっているようで、模試でも女子の希望者が少し増えている。男子の希望者数は2015年並み。女子はやや難化するかもしれない。男子は2016年入試並みの難度だと思われる。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
聖徳学園	武蔵野市	2月1日午後・2日午後を2教科の特待選抜入試に統一、2月3日午後に一般入試を追加、2月10日だった思考力入試を2日午前に前倒しするなどの変更がある。模試では各回とも希望者数は2015年並みで、各回とも難度は動かないと思われる。
成蹊	武蔵野市	入試の変更点はなし。模試では、男子の希望者は2月1日の1回、4日の2回とも2015年とあまり変わらない。女子は1回が増えている。2回はあまり増加が目立たないが、1回の不合格者は再挑戦するので、女子は1・2回ともやや難化するかもしれない。注意した方がよさそう。男子は2016年入試並みの難度だと思われる。
明大明治	調布市	入試の変更点はなし。模試では、2月2日の1回で比較的高学力の希望者が少し増えていて、3日の2回は女子の希望者の増加が目立つ。1回の難度が上がるかどうかは微妙なところ、2回はやや難化するかもしれない。注意した方がよさそう。
明治学院	東村山市	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動きに違いが見られるが、男女とも志望順位が高い希望者がやや増加しているよう。ただ、難化するほどではなさそうで、各回とも難度に変化はなさそう。
明星	府中市	グローバル対応のMGSと本科の2コース制。2016年春新設のMGSはまだ受験生に浸透が不十分、秋になって算数入試と適性検査型の追加を発表したが、こちらも受験生への周知が今一つ。模試では、従来からの入試回次の一部で希望者の増加が見られる状況。各回各コースとも難度は2016年入試並みだと思われる。
国立音大附属	国立市	入試日程や科目等に一部変更はあるが、人気動向に目立つ動きは見られない。各回とも2016年とあまり変わらない難度になりそう。
自由学園	東久留米市	各回とも2016年入試並みの難度になりそう。
東星学園	清瀬市	各回とも2016年入試並みの難度になりそう。